

至誠館大学

科目名	ゴルフ演習 I (後半)			コード	
英語表記	Golf Seminar I (Latter Term)				
担当教員名	國木孝治・張本茂			年度	平成28年度
基準年次	2年次	開講期	通年(後半)	単位数	2
授業形態	演習	授業形式		履修形態	選択
授業概要					
本授業はゴルフを競技スポーツとして選択する学生を対象としており、各回1ラウンド(18ホール)しながら、状況に応じた技術が選択でき且つその技術を修得することを目的として開講する。					
到達目標					
・スポーツを行う対象者の目的・技量に応じた指導ができる。 ・指導者としての「伝える力」「教える力」を身に付ける。					
授業計画					
第1回	18ホール ラウンド	獲得すべき技術: ①左足上がり ②左足下がり ③つま先上がり ④つま先下がり ⑤アゲインスト ⑥フォロー ⑦ラフ ⑧バンカー ⑨ほか 授業(後半)の総括			
第2回	18ホール ラウンド				
第3回	18ホール ラウンド				
第4回	18ホール ラウンド				
第5回	18ホール ラウンド				
第6回	18ホール ラウンド				
第7回	18ホール ラウンド				
第8回	18ホール ラウンド				
第9回	18ホール ラウンド				
第10回	18ホール ラウンド				
第11回	18ホール ラウンド				
第12回	18ホール ラウンド				
第13回	18ホール ラウンド				
第14回	18ホール ラウンド				
第15回	18ホール ラウンド				
評価方法と基準		評価項目と割合			
・授業出席状況を重要視する(クラブ活動等の欠席を含み、総授業日数の2/3以上の出席をもって評価の対象とする) ・授業出席状況(60%)、態度・意欲(20%)、初回授業時に各々が立てた授業到達目標に対する到達度(20%)を合わせ、総合的に評価。		授業態度	期末試験	レポート	その他
授業外学習		テキスト、教材			
授業は次の実習地で行う。 萩・石見カントリークラブ(ゴルフ場)		適宜配布			
参考書		受講生へのメッセージ			
随時紹介する		ゴルフラウンドに必要なウェア及び道具一式は、履修者が各自で準備する。			
キーワード					
・ゴルフ競技 ・ゴルフ指導 ・萩石見カントリークラブ					